

豊かな自然に四季のかおりと舟唄のこだまする村をつくろう

山形県 戸沢村

とぎわくら 議会だより

戸沢村女性消防隊火災予防活動



2021 No. 140

2021年6月定例会

2p 6月定例会 補正予算 **1億1,100万円を可決** 総額39億7,300万円に

3p **第2回戸沢村議会臨時会** 常任委員会報告 議会日誌

4~9p **村政を問い直す!** 避難所設営時の感染症対策は……5議員登壇

10p **花嫁さんに乾杯** 柳田裕樹さん&温美さん夫婦(蔵岡) 表紙の言葉・編集後記

6月 定例会

6/15～6/16

補正予算 1億1,100万円を可決 総額39億7300万円に

6月定例会は6月15日から16日までの2日間の会期で行われた。報告事項2件、令和3年度補正予算1件、専決処分の承認1件を審議し、全議案を可決した。

一般質問には5議員が登壇し、コロナ禍における避難所運営、幼児教育のあり方と保小連携の進め方、新型コロナウイルス接種対応、自殺対策、民生（児童）委員活動環境の充実、定住促進、持家住宅整備促進事業補助金、婚活支援、新生戸沢学園、コロナ禍における生産者（事業者）支援、農業振興策、災害対応等々多岐にわたる議論が交わされた。

一般会計補正予算(第2号)概要

今回の補正は、前年度繰越措置した新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金約9000万円の事業計画策定に伴う予算が計上された。

また、コロナ関連以外の一部必要経費も計上された。

主な歳入

主な歳入

総務費国庫補助金

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
8931万5千円

地域振興拠点施設管理運営費

高麗館施設管理運営事業費
1800万円

換気対応エアコン設置等

ぼんぼ館施設管理運営事業費

2500万円

商工費

とざわ応援商品券配布事業委託料
1455万円

議会日誌

(4月～6月)

4月

- 2日 議会広報常任委員会
- 7日 義務教育学校戸沢村立戸沢学園開校式
最上市町村議会議長・事務局長合同会議
- 8日 令和3年度戸沢村立戸沢学園入学式
- 15日 議会広報常任委員会
- 21日 例月出納検査
最上峡舟下り安全祈願祭
議会広報常任委員会
- 23日 戸沢村身体障害者福祉協会総会
- 26日 戸沢村遺族会総会
- 28日 議員全員協議会
第2回戸沢村議会臨時会

5月

- 7日 最上地区広域連合議会運営委員会
及び議員全員協議会
- 12日 最上広域市町村圏事務組合議会運営委員会
- 14日 最上地区広域連合臨時会
- 17日 戸沢村老人クラブ連合会総会
- 17日 最上地方町村議会議長会臨時総会
- 18日 最上市町村議会議長会臨時総会
- 18日 最上広域市町村圏事務組合全員協議会
最上広域市町村圏事務組合5月臨時会
最上開発協議会総会
- 21日 最上広域市町村圏事務組合例月監査

**権利の放棄についての
専決処分の承認について**

水道使用料の滞納の取り扱いについては、滞納者が死亡した場合、時効が消滅し不能欠損処分として扱われ債権が放棄されることとなります。平成8年度以降の水道使用料の債権放棄について承認されました。

**令和3年第2回
戸沢村議会臨時会**

令和3年4月28日に行われ、5つの議案すべてが可決されました。

○令和2年度戸沢村一般会計補正予算(第9号)の専決処分の承認

○令和2年度戸沢村後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)の専決処分の承認

○戸沢村税条例の一部を改正する条例の承認

○令和3年度戸沢村一般会計補正予算(第1号)

○工事請負契約の締結(ぼんぼ館屋根等改修工事)

総務文教常任委員会

7月9日に社会福祉協議会を視察し、住民の抱える問題や、協議会の活動について情報交換を行いました。引き続き中央公民館を会場に、教育長、校長、共育課長と子供たちの学校生活について、意見を交わしました。いただいた貴重なご意見、情報を福祉、教育の向上に反映させるため、今後

産業建設常任委員会

6月16日、常任委員会を開催し、空き家問題について意見交換を行いました。

「作業小屋や蔵なども該当にならないか」、「倒壊寸前まで待つしかないのか」、「趣旨と基準に差があるのではないか」、「活用できる空き家があっても相続人不明の問題も」など、危険な空き家・再利用可能な空き家について意見が多数ありました。

この時点で、老朽危険空

も継続的に協議を重ねていきます。

委員長 柿崎 英矢



社会福祉協議会視察

き家事業費補助金の申請が6棟あり、うち1棟が対象で、空き家を活用する場合は空き家バンクの要綱作成が必要で現在準備中との報告もありました。

委員長 阿部 光樹



空き家対策会議

6月

29日	最上地区広域連合定例会	22日	最上市町村議会議長会	15日	6月定例会(本会議)	8日	戸沢村産業振興公社役員会	1日	県町村議会議長会臨時総会	29日	戸沢村青少年育成村民会議評議員会
28日	議長杯グラウンドゴルフ大会	21日	例月出納検査	10日	6月定例会(本会議)	7日	戸沢村観光物産協会総会	31日	戸沢村地域学校協働本部総会	28日	戸沢学園運動会
27日	議長杯グラウンドゴルフ大会	20日	産業建設常任委員会	9日	議会広報常任委員会	6日	戸沢村観光物産協会理事会	28日	戸沢村共育推進研究所	26日	例月出納検査
25日	最上地区広域連合議会運営委員会	19日	議員全員協議会	3日	6月定例会(本会議)	5日	戸沢村観光物産協会理事会	25日	最上県政懇話会例会	24日	県町村議会議長会正副会長
24日	最上地区広域連合議会運営委員会	18日	産業建設常任委員会	2日	議会広報常任委員会	4日	戸沢村観光物産協会理事会	24日	最上県政懇話会例会	23日	県町村議会議長会正副会長
23日	最上地区広域連合議会運営委員会	17日	議員全員協議会	1日	議会広報常任委員会	3日	戸沢村観光物産協会理事会	23日	最上県政懇話会例会	22日	県町村議会議長会正副会長
22日	最上地区広域連合議会運営委員会	16日	議員全員協議会	2日	議会広報常任委員会	2日	戸沢村観光物産協会理事会	22日	最上県政懇話会例会	21日	県町村議会議長会正副会長
21日	最上地区広域連合議会運営委員会	15日	議員全員協議会	1日	議会広報常任委員会	1日	戸沢村観光物産協会理事会	21日	最上県政懇話会例会	20日	県町村議会議長会正副会長
20日	最上地区広域連合議会運営委員会	14日	議員全員協議会	2日	議会広報常任委員会	2日	戸沢村観光物産協会理事会	20日	最上県政懇話会例会	19日	県町村議会議長会正副会長
19日	最上地区広域連合議会運営委員会	13日	議員全員協議会	1日	議会広報常任委員会	1日	戸沢村観光物産協会理事会	19日	最上県政懇話会例会	18日	県町村議会議長会正副会長
18日	最上地区広域連合議会運営委員会	12日	議員全員協議会	2日	議会広報常任委員会	2日	戸沢村観光物産協会理事会	18日	最上県政懇話会例会	17日	県町村議会議長会正副会長
17日	最上地区広域連合議会運営委員会	11日	議員全員協議会	1日	議会広報常任委員会	1日	戸沢村観光物産協会理事会	17日	最上県政懇話会例会	16日	県町村議会議長会正副会長
16日	最上地区広域連合議会運営委員会	10日	議員全員協議会	2日	議会広報常任委員会	2日	戸沢村観光物産協会理事会	16日	最上県政懇話会例会	15日	県町村議会議長会正副会長
15日	最上地区広域連合議会運営委員会	9日	議員全員協議会	1日	議会広報常任委員会	1日	戸沢村観光物産協会理事会	15日	最上県政懇話会例会	14日	県町村議会議長会正副会長
14日	最上地区広域連合議会運営委員会	8日	議員全員協議会	2日	議会広報常任委員会	2日	戸沢村観光物産協会理事会	14日	最上県政懇話会例会	13日	県町村議会議長会正副会長
13日	最上地区広域連合議会運営委員会	7日	議員全員協議会	1日	議会広報常任委員会	1日	戸沢村観光物産協会理事会	13日	最上県政懇話会例会	12日	県町村議会議長会正副会長
12日	最上地区広域連合議会運営委員会	6日	議員全員協議会	2日	議会広報常任委員会	2日	戸沢村観光物産協会理事会	12日	最上県政懇話会例会	11日	県町村議会議長会正副会長
11日	最上地区広域連合議会運営委員会	5日	議員全員協議会	1日	議会広報常任委員会	1日	戸沢村観光物産協会理事会	11日	最上県政懇話会例会	10日	県町村議会議長会正副会長
10日	最上地区広域連合議会運営委員会	4日	議員全員協議会	2日	議会広報常任委員会	2日	戸沢村観光物産協会理事会	10日	最上県政懇話会例会	9日	県町村議会議長会正副会長
9日	最上地区広域連合議会運営委員会	3日	議員全員協議会	1日	議会広報常任委員会	1日	戸沢村観光物産協会理事会	9日	最上県政懇話会例会	8日	県町村議会議長会正副会長
8日	最上地区広域連合議会運営委員会	2日	議員全員協議会	2日	議会広報常任委員会	2日	戸沢村観光物産協会理事会	8日	最上県政懇話会例会	7日	県町村議会議長会正副会長
7日	最上地区広域連合議会運営委員会	1日	議員全員協議会	1日	議会広報常任委員会	1日	戸沢村観光物産協会理事会	7日	最上県政懇話会例会	6日	県町村議会議長会正副会長
6日	最上地区広域連合議会運営委員会	2日	議員全員協議会	2日	議会広報常任委員会	2日	戸沢村観光物産協会理事会	6日	最上県政懇話会例会	5日	県町村議会議長会正副会長
5日	最上地区広域連合議会運営委員会	1日	議員全員協議会	1日	議会広報常任委員会	1日	戸沢村観光物産協会理事会	5日	最上県政懇話会例会	4日	県町村議会議長会正副会長
4日	最上地区広域連合議会運営委員会	2日	議員全員協議会	2日	議会広報常任委員会	2日	戸沢村観光物産協会理事会	4日	最上県政懇話会例会	3日	県町村議会議長会正副会長
3日	最上地区広域連合議会運営委員会	1日	議員全員協議会	1日	議会広報常任委員会	1日	戸沢村観光物産協会理事会	3日	最上県政懇話会例会	2日	県町村議会議長会正副会長
2日	最上地区広域連合議会運営委員会	2日	議員全員協議会	2日	議会広報常任委員会	2日	戸沢村観光物産協会理事会	2日	最上県政懇話会例会	1日	県町村議会議長会正副会長
1日	最上地区広域連合議会運営委員会	1日	議員全員協議会	1日	議会広報常任委員会	1日	戸沢村観光物産協会理事会	1日	最上県政懇話会例会	31日	県町村議会議長会正副会長

村政を問い、正す!

5名の議員が一般質問



一般質問とは、議員個人が村の事務執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を村長に求め、村が村民のために適切な村政運営を進めているかをチェックするもの。

I 加藤 政一議員 5 P

- 避難所における感染症対策及び、災害時の避難計画について
- 保育要領等の改定による幼児教育のあり方、保小連携の進め方について
- ワクチン接種に伴う事務量の増加と新型コロナウイルス変異株感染対策について

II 柿崎 英矢議員 6 P

- ▲自殺対策及び民生委員・児童委員活動環境の改善について
- ▲戸沢村未来創造プロジェクト会議発足後の経過、進捗状況について

III 阿部 光樹議員 7 P

- 持家住宅整備促進事業補助金について
- 婚活等の支援事業について

IV 岡田 孝一議員 8 P

- ◆新生戸沢学園について

V 小野 宏 議員 9 P

- ★イベント中止による支援策は
- ★農業振興策について（担い手育成・農地管理）
- ★災害に備えた村の対応について
- ★ハザードマップ更新について
- ★今後における豚糞堆肥の活用計画は

※灰色の見出しは、一般質問を行ったが掲載を割愛した質問です。

避難所設営時の感染症対策は

問 コロナ禍における避難所の感染症対策と、改正災害対策基本法施行に伴う避難計画をどう考えているのか。

村長 昨年の新型コロナ感染症対応地方創生臨時交付金を原資に、村が開設する避難所の備蓄品、消耗品、

整備と避難者の健康管理に向けた整備を行い、それらに加え、災害の規模や時期、開設期間に合わせた資材の運用、調達を図ります。避難の考え方は、「難を逃れる行動」と示されてい

ます。人員の配置や行動は、戸沢村地域防災計画で定めています。村が避難所を開設する場合は、事前に対応する職員を定めコロナ禍の対応など迅速、柔軟に行えるよう努めていきます。



避難所用に新たに配置された備品

一般質問



加藤政一 議員

問 避難者の不安解消にむけ被害状況の情報提供をすべきではないか。

村長 不安解消は大切な事で、確実な被災状況の情報提供をする必要があります。

保小連携の進め方は

問 保育要領等の改訂による幼児教育のあり方と、保小連携の進め方は。

教育長 保育要領等の改訂により、異なる教育機関で過ごす子どもたちも、全国どこでも同じ水準の質の高い幼児教育の提供が求められることになりました。

指導内容、育てたい資質能力が共通していることから、保小連携は一層進めやすくなると考えます。日常的に、幼児と児童の交流を充実させ連携を深め、幼児学校教育を同じ目線、方向性で進めて行きます。

新型コロナウイルス変異株感染症対策は

問 新型コロナワクチン接種が実施され、事務量増加で、一部職員の負担になつていないのか。また、ウイルスの変異株により感染者が増加しています。その対策は十分か。

村長 健康福祉課内にコロナワクチン接種班を設置し、人員も専門員1名、会計年度任用職員2名配置し体制を強化しています。ワクチン接種日には、退職された看護師、保健師に応援をいただき、診療所と連携し、課全体で分担し行つて

います。また、大型集団接種時には、最上地区医師会より医師・看護師それぞれ2名を派遣していただき、課全体の取組みとして行っています。

変異株の中には、感染力が強く、重症化リスクの高い物もありますが、これまでと同様に三密回避等の基本的な感染防止対策を改めて徹底し、変異株が確認されている地域との往来に注意することが重要です。

これまで感染事例がたまたま村内で確認されていませんが、感染の可能性が周辺にあることを踏まえ、現在の感染対策を継続していきます。ご理解とご協力をお願いします。



ワクチン集団接種受付会場



ワクチン集団接種会場

一般質問



柿崎英矢 議員

民生委員・児童委員の活動環境の課題及び自殺対策について

問 前回、民生委員の数を増やせないかの質問で、民生児童委員協議会で審議し、

県に要望を出していくと、答弁をいただきました。その後の進捗状況を伺います。

村長 県には要望を出している所ですが山形市を除く34市町村の民生委員、児童委員の定数が県条例で定められており、令和4年度の任期満了に伴う改選で定数の増員を視野に入れながら努めて行きます。

問 民生委員、児童委員の業務上抱える問題は、

村長 社会福祉協議会と連携して住民の皆さんが抱える問題を解決できるように努めていきます。

問 民生委員、児童委員の活動を充実させるための方策は、

村長 若者に誰が民生委員か、どのような役割があるのか知らない方もありますので、広報やホームページ等で周知を行い活動しやすい

※ゲートキーパーとは、自殺の危険を抱えた人に気づき、適切にかかわる人のことです。



環境を作っていきます。

問 人口割統計で、村は自殺者が県でも上位を占めています。自殺者をなくすためにゲートキーパー講習を実施しているのか。

村長 今年度から研修会を実施していく予定であり、1回目として6月10日に津谷地区で開催しています。

問 村民や、教職員にも募

集する考えは、

村長 今後は、幅広く多くの方々を対象に研修会を実施していく予定としています。

戸沢村未来創造プロジェクト会議について

問 未来創造プロジェクト会議発足後の経過、進捗状況について伺います。

村長 5回の会議と1回の視察研修を実施しています。重要課題の優先順位については、子育て世帯向け住宅や定住促進住宅を供給すること、財政難につき民間資金を活用した建設を検討し、スピード感をもって対応してまいります。

問 前回の質問で、プロジェクト会議の決定権をお聞きしました。村長は、あくまで施策提言の会議と答えています。今も変わりありませんか。

村長 基本的に勝手にできる事業ではないのでデータを集めながら、皆で検討していく事業です。

問 後日、全員協議会で説明することですが、外部からいろんな話が聞かれます。どうなのか。

村長 いろんな噂もありますが、言葉の一人歩きには惑わされないようお願いいたします。

一般質問



阿部光樹 議員

持家住宅整備促進事業 補助金について

問 昨年度同時期と比較し、今年度の利用状況を伺います。
村長 5月31日現在の比較で、昨年度は19件4211千円の補助金申請で、今年



リフォーム後の浴室

度は26件4889千円の受付で、7件678千円の増となっております。

問 新築やリフォームを実施する時期は、持家の老朽化や新世代が後継しやすい様になど、各家庭で決めています。その家庭が使いたいときに予算がなく利用できなかった場合の対応をどう考えているのか伺います。

村長 各ご家庭で新築やリフォームを計画する上で、間取や資金に要する時間が必要と思います。

村も当初予算以降、補正予算を計上し、当事業年度内に完成検査を行うため、12月補正が最終計上となり、10月中旬が補助申請最終期限と認識いただくようお願いいたします。

問 戸沢村に住み続け、県内や県外から移住し定住しやすくするため、また、空き家を増やさないためにも今まで以上に利用しやすいメリットのある事業内容、要綱にはどうか考えを

伺います。

村長 村に住まいの方なら持家整備等を利用され、村外を含め定住される方は県の住宅支援制度を活用する等メニューはありますが、基準や制限により利用できないこともあります。

他人の財産に係る事業なので、平等・公平が基本と捉え、空き家に関しては全国的に問題を抱えております。これらの状況を踏まえ、他町村を参考とし慎重に推進して参ります。

婚活等の支援 事業について

問 昨々までの実施状況や成果を伺います。

村長 以前は各市町村で独自開催していましたが、平成22年に最上広域婚活実行委員会を結成しています。

新庄最上管内で100組以上カップルを成立させていますが、昨年度はコロナ感染症の影響もあり応募者

がいませんでした。

問 少子化問題や移住定住対策にもつながる出会いサポート、婚活支援について今後どう考えているのかを伺います。

村長 村としても力を入れていくべきと考えますが、参加者がいないので村単独事業は考えられません。当面は最上広域婚活実行委員会に対応をお願いします。

最上の縁結び
最上広域婚活事業実行委員会 Love Action

仲人 ● 相談 婚活 ● 行事

一般質問

新生戸沢村立戸沢学園について



岡田孝一 議員

問 戸沢村立戸沢学園として新たなスタートを切り、教育長も4月1日より再任されています。2期目にあたり、教育長自身の思いや意気込みについて伺いたい。

教育長 村民総がかりで教

市川教育長

育にかかわってほしいという願いから、2期目は、村民みなで子どもを育てていく環境をどう創るかを大きなテーマと考えています。子どもがいるいないにかかわらず子どもの教育にかかわってもらうにはどうするかを検討し施策を考えていきたいと思っています。具体的に3点申し上げます。1点目、幼児については、教育・保育のバランスの取れた幼児教育を行っていくためにどうするか。2点目、大人については、文化活動のすそ野を広げてい



戸沢村立戸沢学園授業の様子

きたい。生涯学習センターを充実させて、文化活動に力を入れていきたいと思えます。3点目として、少子化の中でのスポーツ環境についても、検討していきたいと考えています。

問 学校は心技体バランスの取れた成長が大きな目標と考えます。戸沢村立戸沢学園には県内外に誇れる学校であってほしいと思えます。教育長の思いを伺います。

教育長 誇れる学校にしたという思いは、誰よりも強く持っているつもりです。

学園のめざす学校像を、「伸びゆく子・志の高い教師・視野の広い親が集う学校」としていますが、この学校像の最終目標である「伸びゆく子」がたくさんいる学校であってほしいと思います。何事にも意欲のある子を育てれば、いじめも不登校もない学校になります。さらに、学力向上にもつながると考えています。さらには、結果としての学力も大事ですので、今後とも学校をしっかり支援していきたいと思えます。

問 4月に開校した戸沢村立戸沢学園の現状について

伺います。
教育長 義務教育学校としてスタートするにあたって生徒の思いを新生戸沢学園という言葉にうまく乗せることができ、生き生きとした姿が見られていると思います。

課題としては、不登校傾向の生徒と特別な支援が必要な子への対応です。不登校については、スクールカウンセラーや定期的な保護者面談、特別支援の必要な子へは、教育支援講師での一対一の対応を含め、学校全体で丁寧に取り組んでいます。学校には、いろいろなことがあります。それを当たり前のこととして捉え、それらのことにどう対応しているのかが問われることだと思えます。今、学校は校長を中心に1つの組織として、丁寧な対応をしていただいています。教育委員会も学校と一緒にコロナ過を乗り切っていくたいと頑張っておりま

イベント中止による支援策は

問 昨年からのイベント事業での売り上げ状況と回数は。

村長 昨年度は新型コロナウイルスの影響で各イベントを中止、新たな試みとして「とざわMURA市」を開催、高麗館、舟番所、白糸の滝ドライブインを会場に57事業所の方に参加いただき物産販売を行い、売り上げは100万円程度となり、代替え事業として収入の確保につながりました。



「とざわMURA市」物産販売

問 村独自の持続化給付金の考えは。

村長 他の市町村に先駆けて、村内事業者を支援して

きました。

今年度、感染防止対策のリスクを考え「とざわ旬の市」は中止としましたが、白糸の滝ドライブイン、ぽんぽ館での「とざわMURA市」を引き続き開催、加えて、県内デパート、道の駅や生協などに出かけ物産の出店を計画。なお、今後の感染状況は予想ができないところで、イベントが開催できないような状況になった場合は、事業者への直接的な支援を考えてゆきま

村の農業振興策は

問 本村の農業従事者が高齢化にさしかかっています。農業振興を図るうえで、担い手の育成が大切な一つと考えます。担い手の育成を、どのように行っているのか。

村長 「多面的機能支払交付金事業」や「中山間地域等直接支払制度事業」における話し合いの場において、各地域における担い手の確

保や育成について、さらには担い手となる農業者への農地の集積や集約など話し合い、各地域の担い手に対して、支援策の提案や相談等の対応を村として行っています。

また、若手農業者の組織として現在会員21名で「戸沢村青年農業者協議会」を運営し、今後の村の農業について議論を交わしたり、先進地視察等活動を行っています。

災害に備えて村の対応は万全か

問 昨年7月に発生した豪雨災害は、本流最上川が増水して県内に大きな被害が発生しました。村でも一時避難を余儀なくされ、古口の特設堤防が危険な状況になりました。7月の豪雨は支流鮭川が増水しなかったから最小限で済んだ災害と思えます。現在、最上川上流部で築堤が行われています。支流、鮭川が増水し築堤工事が上流部で進められ

れば蔵岡、真柄、古口、猪ノ鼻地区の堤防は現状で良いのか伺います。

村長 ハード物は国、県でやるしかない。県全体で流域地区を考え、今後要望活動を展開していきます。

問 再度金打坊地区で洪水被害が発生した場合、農業従事者が負担して直さなければならぬのか伺います。

村長 県、国交省、農水省を含めた全体で行わなければいけません。どうあるべきか国、県に今後の在り方を含め要望活動をしていきます。

一般質問



小野 宏 議員



災害復旧後の金打坊地区農地

花嫁さんに乾杯

第37回

結婚記念日/2021年2月22日



蔵岡

ゆうぎ
柳田裕樹さん・
あつみ
温美さん
しおん
枝音くん

裕樹さん、
温美さん、ご結婚
おめでとうございます！
たくさんの幸せを
みつけてね！

花嫁さんの
ひとこと

真室川町からお嫁に来ました。これからどんなことがあるのかと、わくわくしています。どうか今後とも柳田ファミリーをよろしくお願いします。

〔趣味〕カラオケ、ドライブ
〔好きな食べ物〕高麗館の子チミ
〔出会い〕職場の同僚

議会傍聴のお知らせ

次の定例会の予定は下記のとおりです。

9月9日(木)～15日(水)

本議会は、インターネットでもご覧いただけます。詳しくは議会事務局 ☎72-2113にお問い合わせください。

令和3年6月27日、第10回議長杯グラウンド・ゴルフ交流大会を開催しました。今年の優勝者は庄司初江さんで、昨年に引き続きの優勝となりました。



表紙の言葉

6月28日午後7時から、戸沢村女性消防隊によって火の用心の声かけが行われました。今回は沢内地区でのほり旗を持ち、拍子木を打ち鳴らしながら歩き途中住民に声をかけながら活動しました。

年々、消防団員数が減少して予防活動も大変ですが、災害ゼロを目指して頑張っています。

編集後記

今年も、新型コロナウイルスによって行動が制限され、それに伴い経済に大きな影響がありました。しかし、この大変な状況下でも、助け合ってこの困難を乗り越えようとする姿勢に感動しました。東京オリンピックに出場するアスリート、どんな状況でもポジティブに前進する姿勢に感動。
ガンバレ！

議会広報常任委員

荒川 健一